

東工大生と行う「デザイン思考入門 Workshop」の参加者募集

グローバルリーダー教育院（以下「AGL」）は、文部科学省が推進する「博士課程教育リーディングプログラム」の一環として、国際社会でリーダーシップを発揮する人材を育成する目的で、平成 23 年 4 月に東京工業大学に設置され、平成 24 年度には文部科学省「博士課程教育リーディングプログラム」に採択されました。本プログラムは人文社会分野に強みを有する一橋大学と、科学技術分野に強みを有する東京工業大学による他に例の無い共同プログラムで、一橋大学は人文社会系科目を提供しています。

AGL では「道場」と呼ばれる修練の場を中心に教育が行われており、人文社会系・山田道場が、イノベーションを起こすための考え方として話題になっている「デザイン思考入門 Workshop」を今年度も国立キャンパスで開催します。



本 Workshop は「デザイン思考」を構成する 5 Steps を一日で一通り体験し、「デザイン思考」のコンセプトの理解を目指します。従来の知識の積み重ねではなく、先入観に縛られないアイデア出し、プロトタイプによる顧客に潜在するニーズの発掘を通して、イノベーションを生み出すコンセプトを体験する、5 時間の集中 Workshop です。

■ H28 年度の Workshop の様子は、下記をクリック。

<http://www.agl.titech.ac.jp/dojo/yamada/h28aglwhats-going-ondesign-thinking-1-day-workshop.html>

■ H29 年度の Workshop の様子は、下記をクリック。

<http://www.agl.titech.ac.jp/dojo/yamada/h29aglwhats-going-ondesign-thinking-1-day-workshop1-day.html>

【デザイン思考とは？】

昨今、イノベーションを生み出す考え方として注目が集まっていて、もともとは Stanford

大学の d.school が提唱しました。「デザイン思考」は“How to”ではなく“Concept”で、新しい発想、問題発見・解決によるイノベーションを起こすための一つの発想法です。プロダクトデザインだけにとどまらず、研究やサービス開発、プロジェクトマネジメントにも応用ができます。米国アップル社、IBM、シスコなど世界的企業でも活用されています。

【開催概要】

- 日時： 平成 30 年 10 月 8 日（月・祝）11 時～16 時
- 場所： 一橋大学・国立キャンパス（東キャンパス）
マーキュリータワー 7 階「多目的ホール」
- ファシリテーター： 柏野尊徳氏（一般社団法人 Eirene University（旧デザイン思考研究所） 代表理事）
- 参加資格： 学部生・大学院生
- 主催： 東京工業大学 グローバルリーダー教育院（AGL）
- 協力： 一橋大学 大学院経営管理研究科、大学院法学研究科
- 定員： 約 25 名（定員になり次第、締め切ります）

【参加希望の方】

必要事項を記載の上、9 月 28 日（金）迄に下記メール送付先へ直接連絡して下さい。

■記載事項

1. 氏名（漢字、ローマ字）
2. 所属（大学名、学部・専攻、研究室名）
3. 学年
4. 学籍番号
5. メールアドレス

■メール送付先（問い合わせも）

東京工業大学 グローバルリーダー教育院（AGL）
特任教授 山田圭介（人文社会系道場・道場主）
メール：yamada.k.be@m.titech.ac.jp
電話：03-5734-3116

【グローバルリーダー教育院とは？】

AGL について詳しく知るには、下記をクリック。

<http://www.agl.titech.ac.jp/index.html>